

第47回 大分県緩和ケア研究会

～緩和ケアの広がり～

日時 2026年 **3月7日** **土** 13:30～16:30 開場13:00

場所 J:COM ホルトホール大分 3階 大会議室

参加費 会員(個人/施設):無料 非会員/一般:500円 学生/高校生以下:無料

事前予約不要

一般の方もお気軽にどうぞ

教育講演Ⅰ 13:30～14:10

教育講演Ⅱ 14:10～14:50

がんとともに生きる時代の痛みと向きあう
—がんサバイバーの慢性疼痛
(がん性疼痛・非がん性疼痛・痛みの慢性化への対応)—

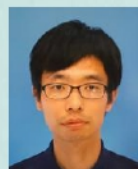
臨床宗教師が見ている「最後の時間、
とのちへの寄り添い」



佐々木 美圭 氏

大分大学医学部 麻酔科学講座 助教

がんの治療後にも長期にわたり様々な痛みが生じ、悩まされることがあります。それらの痛みの治療・ケアの専門家である佐々木先生にお話しいただきます。



源 智道 氏

福岡聖恵病院 聖恵ビハーク 臨床宗教師

がんの終末期をケアする病棟(ビハーク病棟)で臨床宗教師として最後まで患者に寄り添い、こころのケアを行う源さんの現場からの報告です。

特別講演 15:00～16:20



安楽死と尊厳死の現状について

満岡 聰 氏

医療法人満岡内科クリニック 理事長・院長
公益財団法人 日本尊厳死協会 学術研修担当理事

スイスやオランダなどの国々では、安楽死が合法化され、施行されています。日本人がスイスで安楽死を選択した事例が、NHKで報道されたこともあります。安楽死は多くの課題や意見を含むテーマであり、尊厳死と混同されることも少なくありません。今回は、安楽死・尊厳死の専門家である満岡先生に、これらの問題についてじっくりとご講演いただきます。

【お問い合わせ先】 やまおか在宅クリニック 担当: 野口

TEL 097-535-7822 FAX 097-545-8108 Eメール renkei@home-clinic.jp